

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



かみ

神さまから

ひと

おくられた人



^{ぶん}
文: E. Duncan Hughes

^え
絵: Byron Unger; Lazarus

^{かいさくしゃ}
改作者: E. Frischbutter; Sarah S.

^{ほんやくしゃ}
翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

^{しゅっぱんしゃ}
出版社: Bible for Children

www.M1914.org

©2007 Bible for Children, Inc.

^{きよか} ^{たにん} ^う ^{かぎ} ^{はなし} ^{また}
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、
^{きよか}
許可されています。



かみ せいじよ なか ひ とし さいし な
ここは、神さまの聖所の中ですよ。ある日、年とった祭司でザカリアという名
ひと こう せいじよ そと ひとびと いの
まえの人が香をたいていました。聖所の外では、人々がお祈りしています。あ
だ
れっ、ザカリアが、とつぜんふるえ出しましたね。どうしたのでしょうか？



てんし
天使があらわれたのです。「こわがらなくてもよいのだよ、ザカリア。」

てんし い かみ おく
天使は、言いました。「神さまが、わたしを送られたのだから。あなたのお

おとこ こ う こ
くさんは、男の子を生むでしょう。その子を、

こ
ヨハネとよびなさい。その子には、
う まえ
生まれる前か



せいれい

おお

ら、聖霊がいっぱい、いらっしゃるのです。そして、大きくなると、
たくさんひと かみの人を神さまのところに、つれもどすでしょう。」



「ザカリア、ザカリア、なにか、話してくださいよ！」外にいた人々は、一言も
しゃべらないザカリアを見て、首をかしげました。じつはね、人々は、天使ガ



ブリエルがザカリアに、「赤ちゃんが生まれるまで、しゃべれないだろ
う。」
って言ったことを、知らなかったのです。なぜっ
てザカリアは、神さまからのことばを信じなかつ

たからです。ザカリアは、自分のおくさん
が、あまりに年を取りすぎているから、赤
ちゃんなんて生めるはずが

ないって思ったの
でしょう。



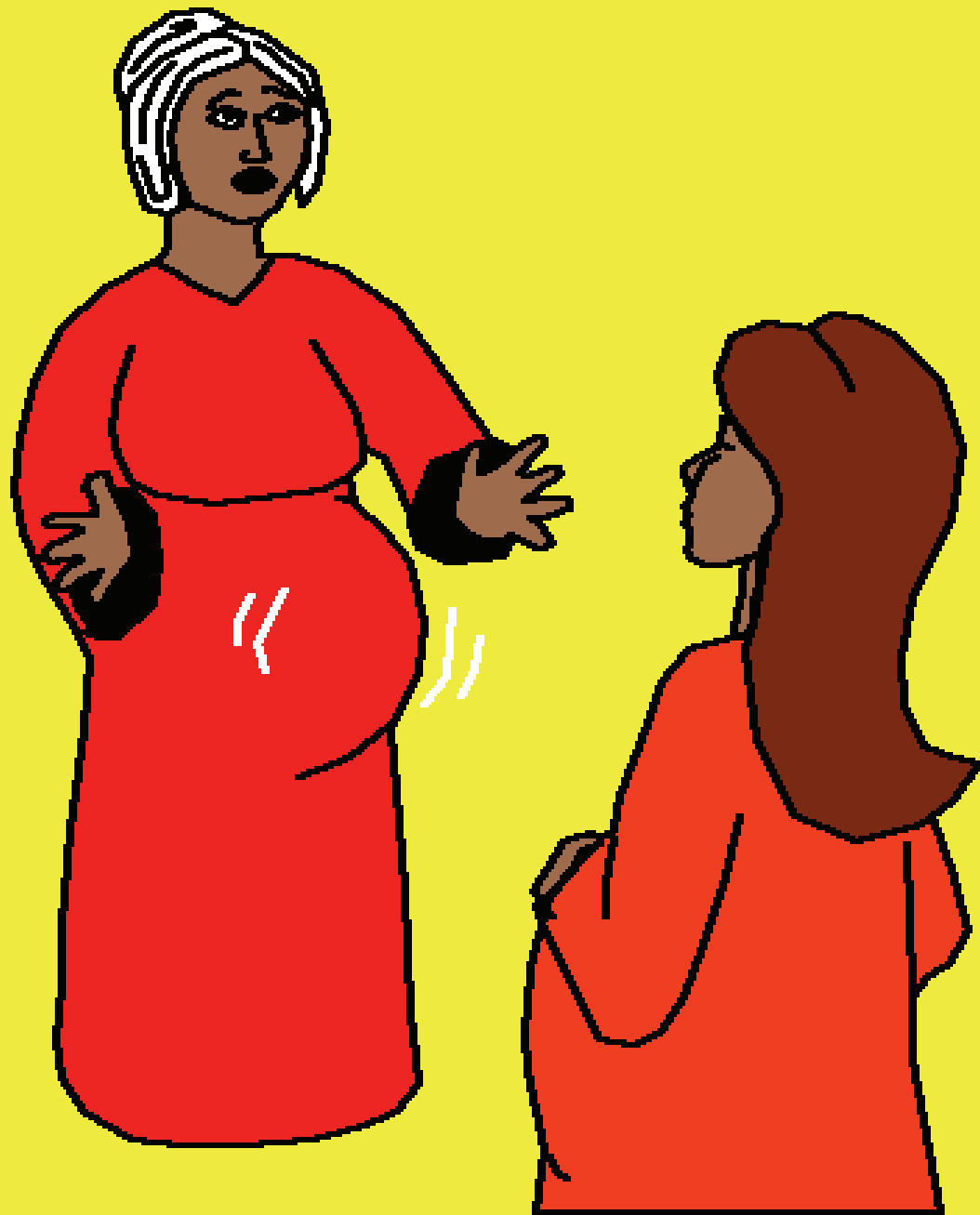
うちにもどったザカリア、天使が言ったことを、ぜんぶ書いて知らせましたよ。
もちろん、おくさんのエリザベトは、びっくりぎょうてん。それから二人は、
生まれてくるこどものために、ずっと祈りつづけました。
こんなことって、今でもおこるかな？





しばらくして、エリザベトは、
じぶん あか
自分に赤ちゃんがいることがわか
りました。かの女は、大よろこ
び じょ おお
び！神さまをさん美しましたよ。
かみ び
ある日のこと、エリザベトのいと
こマリアが、ここへやってきまし
た。マリアもまた、赤ちゃんが生
あか う
まれるのです。





マリアが、エリザベトのところへやってきたときです。エリザベトは、^{おも}思いました。あらっ、^{なか}おなかの中がうごいているよ！^{あか}そう、赤ちゃんが、とびはねているのですね。エリザベトは、^{せいい}聖霊で、^{じよ}みたされていたからです。^{あか}かの女は、マリアの赤ちゃんが、^{しゅ}主イエスキリストであるって、^{ふたり}わかりました。二人は、^{かみ}よろこんで、いっしょに神さまを、^びさん美しました。





あか う かみ
エリザベトの赤ちゃんが、生まれましたよ。神
さまが、やくそくしてくださったとおりです

あか よ
ね。「赤ちゃんを、ザカリアって呼ぼう。おと

おな さいし
うさんと同じように。」ほかの祭司たちは、こ

い かみ めい
う言いました。でも、ザカリアは、神さまの命

わす あか な
れいを忘れません。「いや、赤ちゃんの名まえ
は、ヨハネです。」ザカリアが、ヨハネとい

か
うことばを書いた、そのときです。

ザカリアは、またしゃべれるようにな
ったのです。ザカリアは、さっ

かみ
そく神さまを、
び
さん美しました。





だんだん大きくなってきたヨハネは、まるで神さまのすばらしいしもべ、エリアのよう。ヨハネは、人々に言ひとびと い かみ いました。「神さまのむすこが、もうすぐやっしゆく てきて、みなさんを祝いふくしてくださいませよ。」でも、リーダーたちは、ヨハネが大きらい。どうしてって、ヨハネは、リーダーたちに、い く こう言うからです。「さあ、みなさん、悔くいあらためましよう！もう悪いことは、やめましよう！」でもね、リーダーたちは、自分たちの罪じぶん つみ につはなし き いての話はなしなんて、聞ききたくありません。



ひとびと

せんれいしゃ

よ

そのほかの人々は、ヨハネを、洗礼者ヨハネと呼んでいました。なぜなら、ヨハネ

ひとびと みず なか

じぶん

つみ し

が人々を水の中につけていたからです。それはね、みんなが自分たちの罪を知っ

き

て、ごめんなさいっていう気持ち^きを、あらわすためなのです。

ひ

せんれい

ある日のこと、イエスが、洗礼をさずけてもらおうと、ヨハネのところへやってきました。

「いえいえ、イエスさまこそが、わ

せんれい

かた

たしに洗礼をさずけてくださるお方

い

なのです。」ヨハネは、こう言ってことわろうとしましたよ。けれど、

い

イエスは言われました。

い

「わたしが言うように、してください。」

そこで、ヨハネは、

せんれい

イエスに洗礼をさずけました。



せんれい う

イエスが、洗礼を受けられた
あと、ヨハネは、ハトのすが

せいれい

たをした聖霊が、イエスの

うえ

あたまの上に、おりてくるの

み

かみ

が見えました。これはね、神
さまのしるしなのです。それ

かみ

で、ヨハネは、イエスが、神

こ

さまの子どもであることがわ
かりました。それからヨハネ

かみ

は、イエスのことを、神さま

こひつじ

の子羊とよぶようになりまし

かみ

よ つみ

たよ。神さまは、この世の罪

と

かた

を取りさってくださるお方で
す。



ヨハネは、たくさんひとの人に、神さまのかみことをおしえ、みちびきました。でもね、
わるわる悪い悪いししゃはい者へロデは、ヨハネをなかろうやのほう中に、放りこんでしまいました。

ヨハネが、おう「へロデ王、にいお兄さんの



おくさん、へロデアをうばってしま
うのは、つみ罪いです。」と言ったからで
す。もちろんへロデ王は、ヨハネの
おう言っていることが、ほんとうのこと
だと、よくよくわかっていました。

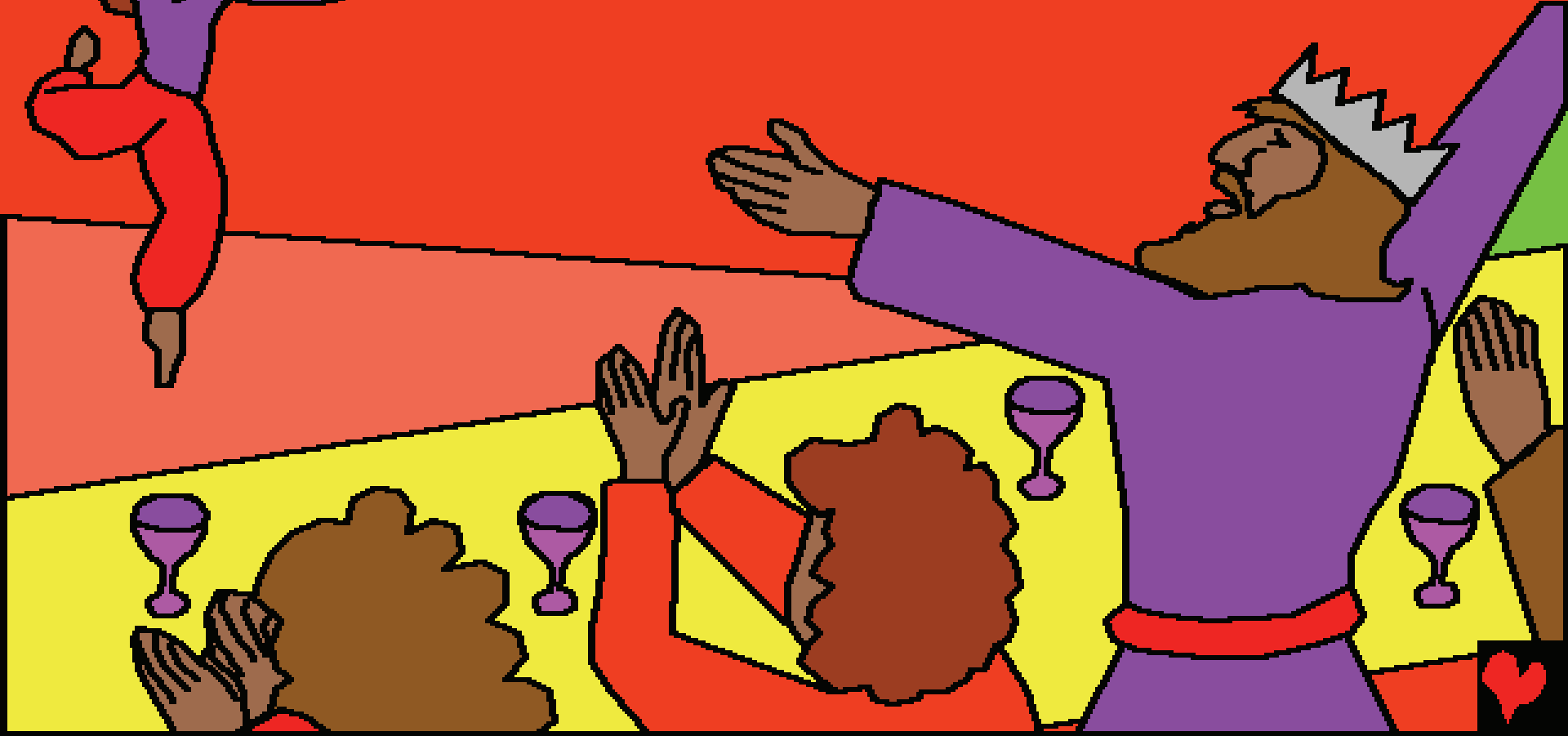
へロデは、ヨハネが神さまのかみしもべ
であり、せい聖ひとなる人であるということ
もね。ところが、へロデのすること

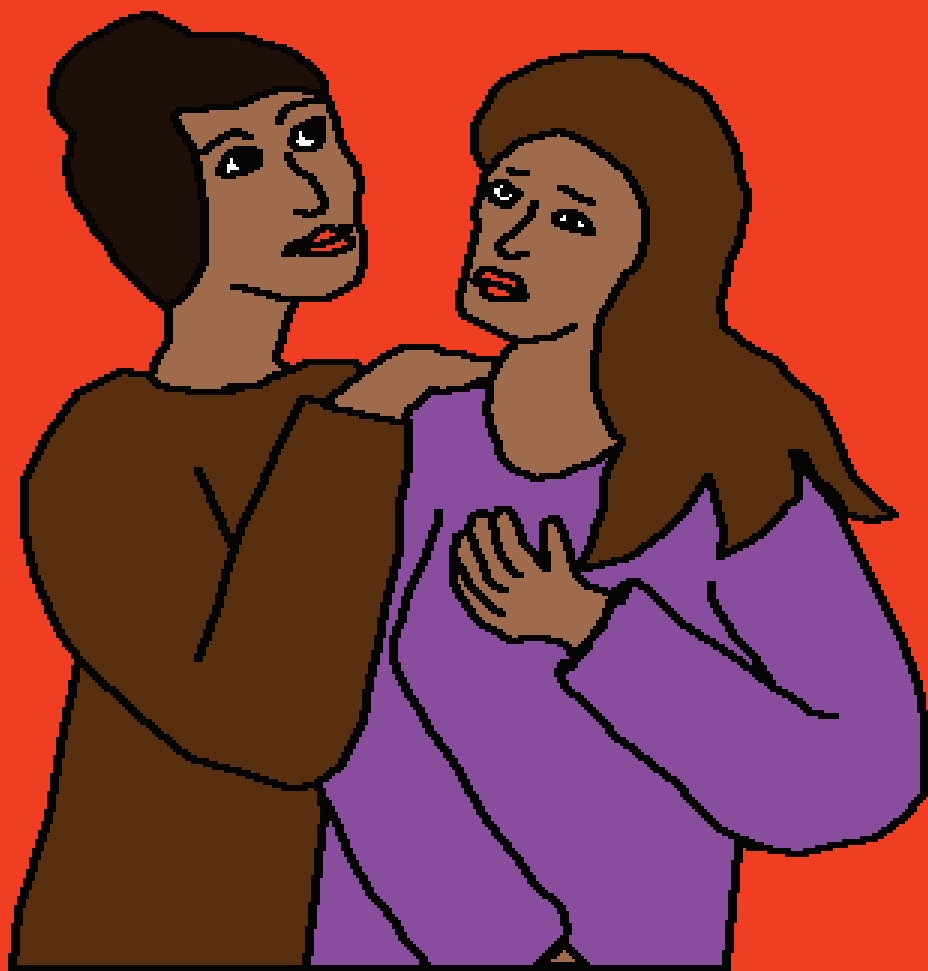
は、つみ罪ばかり。やめようなんて、
おも思っていない。けれども、ヨハネ
は、つみ「罪をおかすのはやめよう。」

いと、言いつづけました。たとえ、
ほうろうやへ放りこまれてもね。



きょう じょうび おお いわ
今日は、ヘロデのたん生日。大きなパーティをして、みんなでお祝い
です。ヘロデアのむすめが、ヘロデにダンスをして見せました。それ
を見^みたヘロデ、大よろこびでやくそく^{おお}しました。「ほしいものを、言
いなさい。何^{なん}でも与えよう。わたしの国^{あた}の半分^{くに はんぶん}、やってもよいぞ。」





「わたしは、王さまに、何を
おねがいすればいいのかし
ら？」その女の子は、思いま
した。じつはその子の母お
や、ヘロデアは、まるで悪魔
のような人で、ヨハネが大き
らいでした。そのとき、お母
さんは、王さまに何をおねが
いするか、女の子におしえま
したよ。そのおねがいは？
それはそれは、ひどいもの
だったのです。



「王さま、洗礼者ヨハネの首を、お盆にのせて
いただきたいのです。」その女の子は、
ヘロデにこう言いました。あんなやくそくし
なければよかったって、ヘロデは、きっと
思ったことでしょう。でも、いまさら、やく
そくをやぶるわけにはいきません。「ヨハネ
の首を切り、お盆にのせてもってくるの
だ。」ヘロデは、めいれいしました。
そこで、けらいたちは、ヘロデの
めいれいにしたかったのです。



とも

ヨハネの友だちは、たい
かな
へん悲しんで、かれのか
う
らだを、おはかに埋めま
なに
した。ヨハネは、何ひと
いさ
つおそれない勇ましい、
かみ ふか しん
そして神さまを深く信じ
かみ
るしもべでした。神さま
へのヨハネのはたらき
いま
は、今おわたたのです
ね。このとき、ヨハネの
とも
友だちは、たぶんわかつ
たことでしょう。イエス
かな
が かれらの悲しみをな
かた
ぐさめてくださるお方で
なのです。



かみ ひと
神さまから おくられた人

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ルカ 1-2 しょう 章、マルコ 6 しょう 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っています。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、思っています。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをととても愛していますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ じゅうじかじょう な
の世に送っていただきました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいますなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
わたし なか き つみ わたし いま
いらっしやいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす
けて
ください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

